

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	愛媛県													
取組市町村名	伊予市													
取組の名称	えひめ国体競技別リハーサル大会での「ふるまい運動」													
取組内容	愛顔(えがお)つなぐえひめ国体競技別リハーサル大会において、全国から訪れる選手や監督はもちろん、応援に来られた観戦客の皆様に、伊予市で大会があつてよかった、伊予市にまた来てみたいと思っただけのような、心のこもったおもてなしの一環として、伊予市食生活改善推進協議会をはじめとした、市内の6団体と連携し、伊予市の特産品や食材を使った「ふるまい料理」を、競技会場にて無料配布し、伊予市の郷土料理の普及を図りました。 【実施内容】 えひめ国体バレーボール競技リハーサル大会会場 <table><tr><td>実施日</td><td>ふるまい料理</td><td>協力団体</td></tr><tr><td>6月18日(土)</td><td>【鰯カツ】(限定200食) 双海町豊田漁港でとれた水揚げ高トップクラスの、鰯を贅沢に使った揚げ物です。</td><td>下灘夕焼けぴちぴち市</td></tr><tr><td rowspan="2">6月19日(日)</td><td>【伊予の五色姫寿司】 【つみれ汁】(限定各200食) 地元産の野菜と新鮮な魚介類を使用した、伊予市の山と海を感じられる郷土料理です。</td><td>伊予市食生活改善推進協議会</td></tr><tr><td>【唐川びわ葉茶】 (Tパック100個・試飲茶) びわの産地として有名な唐川のびわ葉をふんだんに使用したお茶です。</td><td>唐川びわ葉生産研究会</td></tr></table> 各日、準備していた200食の「ふるまい料理」は、あっという間に売り切れてしまいました。 県内外から来場された方々に大変喜ばれ、食を通じて、伊予市の魅力を発信することができました。 【その他】 ビーチバレーボールリハーサル大会 ホッケー競技リハーサル大会 でも実施予定。 上灘漁協女性部・・・じゃこてん 住民自治されだに・・・栗の渋皮煮パイ 伊予農業高等学校・・・びわ葉茶パウンドケーキ 五勇士パン(ミカンまるパン) 唐川びわ葉茶生産研究会・・・びわ葉茶			実施日	ふるまい料理	協力団体	6月18日(土)	【鰯カツ】(限定200食) 双海町豊田漁港でとれた水揚げ高トップクラスの、鰯を贅沢に使った揚げ物です。	下灘夕焼けぴちぴち市	6月19日(日)	【伊予の五色姫寿司】 【つみれ汁】(限定各200食) 地元産の野菜と新鮮な魚介類を使用した、伊予市の山と海を感じられる郷土料理です。	伊予市食生活改善推進協議会	【唐川びわ葉茶】 (Tパック100個・試飲茶) びわの産地として有名な唐川のびわ葉をふんだんに使用したお茶です。	唐川びわ葉生産研究会
実施日	ふるまい料理	協力団体												
6月18日(土)	【鰯カツ】(限定200食) 双海町豊田漁港でとれた水揚げ高トップクラスの、鰯を贅沢に使った揚げ物です。	下灘夕焼けぴちぴち市												
6月19日(日)	【伊予の五色姫寿司】 【つみれ汁】(限定各200食) 地元産の野菜と新鮮な魚介類を使用した、伊予市の山と海を感じられる郷土料理です。	伊予市食生活改善推進協議会												
	【唐川びわ葉茶】 (Tパック100個・試飲茶) びわの産地として有名な唐川のびわ葉をふんだんに使用したお茶です。	唐川びわ葉生産研究会												



「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	愛媛県
取組市町村名	宇和島市
取組の名称	食の循環や環境を意識した食育
取組内容	【目的】 食育活動の一環として、自園調理で廃棄される生ごみを使った堆肥作りから、「栽培」「料理」「食べる」「リサイクル」「育てる」という、「食のサイクル」を学ぶとともに、生ごみの軽減化への意識啓発を図り、もったいないという心と食物への興味関心を育みます。 【対象及び実施場所】 市内保育園及び認定こども園全園 対象者3歳以上児 実施園4園 延べ人数109名 【従事者】 生活環境課及び福祉課管理栄養士 【内容】 (1) 講話では、リサイクルの意味や生ごみ減量の大切さ、生ごみで作った堆肥が畑の栄養となり野菜や花が立派に成長することについて、担当課と連携し説明しました。子ども達にとっては、生ごみが畑の栄養になるなんて初めて聞く話です。堆肥作りに使用する通称「まぜまぜ」の土は、生ごみを栄養にしてゆく魔法の土と紹介し、ダンボールコンポスト(まぜまぜの入った箱)に入れていた生ごみが消えてゆく変化を伝え、堆肥作りへの興味を育みました。また、堆肥の使用は、10月頃の冬野菜の種まき時期とし、堆肥作りを始めた月から約2か月間生ごみを毎日混ぜ、その後1月寝かせれば野菜を育てるための栄養たっぷりの土の完成となり、その最終目標は、園で栽培した野菜を使ったクッキングとし、子ども達の意欲を育みました。 (2) 体験学習では、ダンボールコンポストを自分たちで作成し、給食で出た生ごみを「まぜまぜ」という特殊な土に混ぜ合わせます。この作業を子ども達の毎日の仕事として、野菜栽培までの堆肥づくりを行っていきます。  リサイクルは、くるくる回って何度も使うこと！  捨てられる、缶や牛乳パックに、どんなマークがついているかみんなで探します！ ダンボールコンポストの完成です。中には「魔法の土」が入っています。「軟らかいね」「臭くないね」と、子どもたちの感想です。 生ごみを投入してよく混ぜます！ 「かぼちゃがあるよ」「これでいいの？」     子ども達の声「かぼちゃが無くなった」「キャベツが残ってるよ。キャベツは嫌いなのかな？」 毎日ダンボールコンポストを混ぜ、中を観察し温度を計りながら堆肥作りを頑張っています。

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	愛媛県
取組市町村名	
取組の名称	食育月間パネル展示
取組内容	「食育月間」「食育の日」の普及啓発と望ましい食生活の実践や行動変容のための情報提供を行うため、県内3保健所においてパネル展示を行いました。 ① 実施期間：食育月間(約1週間程度) ② 実施場所：庁舎内ロビー ③ 対象者：一般県民及び職員 ④ 展示内容：バランスよく食べるための工夫 平成27年愛媛県県民健康調査結果の概要 フードモデルによる1日の食事量及び野菜量の展示 クイズ「料理の野菜量」 簡単野菜料理レシピ紹介 など

